
宗谷地域リハビリテーション 広域支援センターの活動について

市立稚内病院

太田緑

稚内禎心会病院

源間隆雄

老人保健施設 ら・ぷらーさ

長山睦

事務局・組織体について

研修会について

意見交換会・交流会について

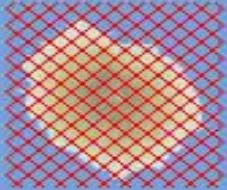
宗谷海峡

日本海

稚内



札文水道



利尻水道

日本海

宗谷支庁

天塩支庁

空知支庁

宗谷支庁

網走支庁

オホーツク海

天塩川

留萌支庁

宗谷支庁

上川支庁

網走支

空知支



事務局・組織体について

稚内禎心会病院(事務局兼協力病院)

市立稚内病院(協力病院)

の2ヶ所

PT・OT・STのいずれかがいる施設

- ・稚内(5ヶ所)
- ・利尻(1ヶ所)
- ・礼文(1ヶ所)
- ・浜頓別(1ヶ所)
- ・枝幸(1ヶ所)

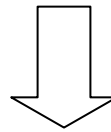
PT・OT・STの地域別人数

- ・稚内(29名)
- ・利尻(1名)
- ・礼文(1名)
- ・浜頓別(1名)
- ・枝幸(1名)

～ 1年目～

- ・リハビリスタッフが稚内に集中しているため、活動がどうしても稚内主体となった
- ・連絡・打ち合わせが文書中心となり、密な連絡が困難であった
- ・一人職場の地域は業務が多忙であり、広域支援事業の積極的な参加は困難であった

事務局(稚内禎心会病院)と協力病院(市立稚内病院)にリハビリスタッフが多数いるが、広域支援事業に深く関わっているスタッフは少ない。
多くのスタッフは受身になってしまっている



(1年目の反省を活かし)
2年目へ

～ 2年目～

・研修企画部(運営委員会)の立ち上げ

研修企画部は……

稚内スタッフ6名、他地域スタッフ2名

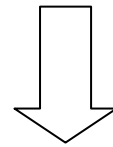
計8名で構成(1年交代)

・研修企画などの打ち合わせは、

研修会・勉強会の日に合わせて実施

(他地域から来るスタッフに配慮)

- ・緊急の連絡は文書及びメールにて連絡
- ・研修企画部を立ち上げてから、事務局との分業が進み、事務局の負担軽減



事務的な作業は事務局が負担しており、
広域の活動が活発になった分、
事務局の負担が増えている

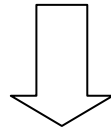
**事務局の負担が大きいため、
事務局員を2人増員**

**病院：ST 1名(事務局長)
PT 1名(事務局員)
OT 1名(事務局員)**

併設老健：PT 1名(副事務局長)

「今後の課題」

いかに**事務局の負担を軽減**していくか



- ・研修企画部にローテーションで参加することで
コアメンバーの意識付けを図る

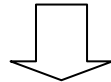
(5年間でほぼ全員のスタッフが関わる)

- ・研修企画部にローテーションで参加
(研修企画部に参加・交流会に参加・研修会の準備・運営に関わる)

研修会について

～ 1年目～

準備期間が短かったため(立ち上げが7月)、ニーズの掘り起こしをし、研修会の内容を決定



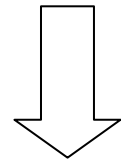
一部の意見で研修会内容を決定せざるを得なかった

～ 2年目～

- ・研修会の度にアンケートを実施
- ・意見交換会・交流会を実施

その意見を基にして研修会を企画を実施した

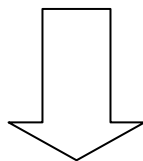
・アンケートに書かれている意見・感想も開示



広域支援センターの意義についても

その中で理解を促す

共催・後援での研修会の企画

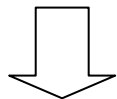


ニーズに合ったものを低予算にて
研修会を複数回実施可能

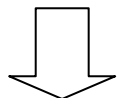
(一部より研修会の偏りを指摘する声も)

< 研修会の会場 >

1年目はホテルを利用



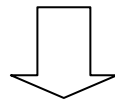
2年目はホテル・公共施設を利用



1回あたりの研修会の予算減を図る

問題点

- ・研修会の準備(案内状の作成、発送、出席者の集計など)が事務局のみの負担になっている
- ・研修会当日の準備・進行・片付けは研修企画部が中心になって進めていく

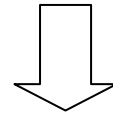


- ・持ち回りでの研修会(各施設が主催)も検討
- ・研修会の運営に関わることによりコアメンバーの意識付けを図る = 事務局の負担の軽減を図る

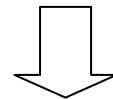
意見交換会・交流会について

～ 1年目～

・第1回目研修会の時に併せて意見交換会を実施



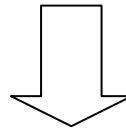
・今後の研修会のテーマのピックアップ、講師派遣業務の必要性、相談窓口支援の必要性について把握する事ができた



各地域の病院・施設の職員の顔が分かる事により、地域の病院・施設の連携につながる

～ 2年目～

リハスタッフ同士の連携を促すことと各地域の実情を把握することを目的に交流会を実施



- ・宗谷地域における問題点、各地域における問題点の把握ができた
- ・リハスタッフ同士の連携(特に1人職場のスタッフ同士)が図られた

「今後の課題」

稚内のスタッフが主体に動いている
交流会や研修会、勉強会を
各地域で企画・運営していけるように
援助していく